

かしわ もり
柏葉の杜



学校だより 第12号
八頭町立八東小学校
令和4年2月24日

☆校訓
『自主 創造 根気』

弥生・春の訪れ「大事な節目」

校長 谷口 達哉



陽光の下、校庭の桜には新芽が出始め、花を咲かせる準備をしています。

3月には卒業式と修了式があり、子供にとって「大事な節目」を迎えます。進学・進級の「節目を乗り越える力」をしっかりと蓄えて、希望の春に向かってほしいと考えます。1年を振り返るとともに、八東小児童としての「自覚と誇り」、これまで成長してきたことに対する「感謝の思い」をしっかりと持てるように、まとめを進めていきたいと思えます。

先日のコロナ対応は、「いきなり飛び込んで」きました。第一報の当日内に検査準備が整ったのは奇跡的でした。町教委・保健所としっかりと連携をとることができ、予想を超える迅速対応ができました。関係機関の皆さんには、感謝しかありません。また、急な連絡にも関わらず、対応していただいた保護者の皆さん、絶大なるご協力に対して、心よりお礼申し上げます。

学校を再開しましたが、まだまだ予断を許さない状況が続きます。子供たちには、「病気になった人は、悪いことをしたわけではない」・「つらい思いをしている人を決して責めないで」・「陰口や噂話は卑怯だ」と教えています。人としての「正義と思いやりの心」について、家庭でも話し合ってみてはいかがでしょうか。今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

成長を認め、励ます

「^は這えば立て、立てば歩めの親心」ということわざがあります。子供の成長を待ちわびる親の愛情を表したものです。この親心・親の思いは、とてもよくわかります。

しかし、私自身の子育てを振り返った場合に考えさせられることがあります。

○手や口を出し過ぎなかっただろうか。

○子供の「よさや成長・伸び」を親として大切にしてきただろうか。

と、我が子が成人した今になって反省します。友達やきょうだいと比べた「相対的な評価」ではなく、「その子自身の成長を認め、励ますこと」が大切だったと、振り返っています。

話は変わりますが、学校評価アンケートを見ると、「教職員や保護者が捉えている姿」と「子供たちが捉えている自分自身の姿」の間

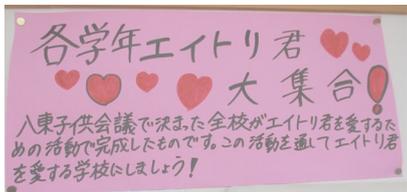
にずれが見られる項目があります。その一つが、あいさつです。大人が思っている

より、子供たちは「あいさつができています」と自己評価しています。

人と人をつなぐ大切なあいさつを、誰から見ても爽やかに交わせる「八東の子」になってほしいと思います。そのためには、学校をはじめ家庭や地域全体で、積極的にあいさつを交わし、よさを認め、励ますことが大切であると考えます。

近い将来、広い世界で活躍しながらも、「ふるさと八東」を愛し、故郷に貢献できる人材となるであろう「まちの宝たち」をみんなと一緒に育てていきましょう。





「八東子供会議」で決定!

～「エイトリくん」を愛する活動を実施中～

八東子供会議で、本校のキャラクターであるエイトリくんを、もっと活用したり親しんだりするにはどうしたらいいかを話し合いました。それを受け、まずは、学級ごとに思い思いのエイトリくんを描こう。そして、しおりにしたり思い出を周りに貼ったり、工夫して親しんでいこうと決まりました。今、各教室前に、それぞれの学年のエイトリくんが模造紙大で掲示されています。企画した集会委員会は、「この活動を通して、エイトリくんを愛する学校にしましょう!」と呼びかけています。決めた事を、全校一つになって実行。エイトリくんのことを、もっと好きになってくれることと思います。



【1年生】



【2年生】



【3年生】



【4年生】



【5年生】



【6年生】

～ 3年生 クラブ見学 ～

どんなことしてるのか 見てみたい!!



3年生が、来年度から始まるクラブ活動の様子を見学しました。4～6年生が、共通の興味・関心を持つ児童で集まり、活動する時間です。製作活動を見たり、音楽クラブの演奏を聴いたり、スポーツクラブでは、実際に体験をしたりして、来年度のクラブ活動の一端に触れました。

☆ 来年度につながる活動の一つです。☆

ゆかの雑巾がけは、ワイパーで

新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインに、清掃活動についても示されています。

換気のよい状況で、マスク着用をし、清掃後には、石けんで手洗い。

そして、「目鼻口が床のウイルスに近づき感染リスクが高まることから、床の雑巾がけは控えること」が示されました。これを受け、床ふきワイパーの準備、新しい掃除の仕方や手洗いの徹底などを再度指導し、2月14日から児童の清掃活動を再開しました。



学校を美しくする活動へ、進んで向かう子供であってほしい。その思いをともに、活動後の手洗いを徹底し、感染症対策との両立を目指します。



～児童表彰おめでとうございます～

第19回鳥取県ジュニア美術展覧会 (ジュニア県展)

☆ 写真の部 入選 6年 山本 諒
題名「また いつか」

☆ 書写の部 入選 5年 森岡 莉子

人権的言動を支えていきましょう!

臨時休校開けの21日朝、コロナ感染症について、校長メッセージをはじめ、各学年の担任から子供たちに話をしました。病気は誰でもなること、うわさや心ない言動をすることが、人の心を傷つける行為であり、決して許されないこと。自分がされていやなことはしないということ。子供は、家庭、学校、地域との繋がりの中で育ちます。どうか、それぞれのご家庭においても、子供さんに合った話をしていただければと思います。温かな心を持つ八東の子であることを願います。

◎3月の行事予定

2日(水) 職員会議 卒業・進級認定会 研修日

3日(木) 6年生を送る会 Veadeeー

9日(水) ICT支援員訪問日

10日(木) 委員会活動 Veadeeー

15日(火) ICT支援員訪問日

17日(木) 卒業式前日準備 Veadeeー

18日(金) 卒業証書授与式

21日(月) 春分の日

22日(火) ICT支援員訪問日

24日(木) 修了式・退任式・離任式 Veadeeー



☆八東小ホームページ “ほぼ毎日・更新中”

<https://cmsweb2.torikyo.ed.jp/hatto-e2/>

